

私のオススメ！日本館の示準化石

それぞれの地質年代ごとに展示されている場所だから、時代を追って観察できるよ。



入口左手側の奥へ

日本

館

3 階

北Ⅱ
03~06

日本列島誕生前



1

古生代の化石の特徴を書いてみよう

「古生代」の年代には日本列島はまだ誕生していなかった。



数種類の化石の形や解説を選び記録しよう。

名前

ペリオドン

化石の情報

小さな歯状の化石
原始的な魚類の摂食器官。

くらしていた環境と様子
海の中にいて泳いでいた

名前

クサリサンゴ フズリナ

化石の情報

石灰岩の中から見つかる

くらしていた環境と様子
海の中にいた
海の中を泳いでいた

スケッチで表現しても
良いでしょう



「古生代」の地

古生代の生物に興味をもたせます。示準化石のフズリナ、石灰岩の情報から、日本列島はまだ誕生しておらず、大陸や大陸の縁辺部の化石であることに気付かせます。

日本

館

3 階

北Ⅱ
07~14

日本列島誕生前



2

中生代の化石を2つ選び、それぞれの化石の特徴を見つけよう

「中生代」の年代にも日本列島はまだ誕生していなかった。



名前

フタバスズキリュウ

化石の情報

福島県いわき市で発見
日本で最も完成度が高い
高校生が発見した
ハチュウ類の化石

くらしていた環境と様子
海の中にいて泳いでいた



名前

コンボウガキ

化石の情報

東北、北海道で見つかる
長さが1mの細長いカキ

くらしていた環境と様子
大陸の縁の浅い泥の中にいた

恐竜、アンモナイトも調べてみよう



「中生代」の

中生代の生物に興味をもたせます。フタバスズキリュウの情報から、日本列島はまだ誕生しておらず、大陸や大陸の縁辺部の化石であることに気付かせます。恐竜やアンモナイトにも注目させることで、示準化石について理解を深めます。

「中生代」の化石もたくさん展示されているよ。あのフタバスズキリュウも中生代の生物と考えられているの。



そのまま先の
方向へ進む



3 新生代の化石を2つ選び、それぞれの化石の特徴を見つけよう

「新生代」に現在のような日本海が誕生し、日本列島が成立した。



名前
ビカリア

化石の情報

暖かい海の貝の化石
マングローブも一緒にあった

くらしていた環境と様子
暖かい海



名前
デスモスチルス

化石の情報

大型のほ乳類
現在は似たものがない
パレオパラドキシアもいた

くらしていた環境と様子
陸上でくらしていた

生きていた化石、メタセコイア
も調べてみよう



この年代に大
のだろう。

新生代の生物に興味をもたせます。また、日本海の誕生と日本列島の成立にも目をむけて、大地の変動との関わりにも気付かせます。ビカリア、デスモスチルスに注目させることで、示準化石について理解を深めます。

今の日本の地理的な特徴とは違っていただけたかな？



新生代の地層からはゾウの化石が見つかります。中国やシベリアなどの大陸から、ゾウがどうやって日本にやってくる事ができたのでしょうか？



感じたこと

わかったこと

考えたこと

地球が氷期になり、海面の水準が下がったときに大陸がつながったことで、いろいろな動物が日本列島にやってくる事ができたと考えられている。

本州、四国、九州のそれぞれが大陸とつながった時期が違うが、新生代に入った数十万年前に新たな生物が大陸から移入したと言われている。ゾウの化石から、大陸がつながった陸橋形成の時期が推定されている。多様な動物が陸橋形成により日本にわたってきて生息したが、大型動物は多くは絶滅したと考えられている。



新

学習指導要領 大地の成り立ちと変化「地層の重なりと過去の様子」では、地層と其中的化石を手掛かりとして過去の環境と地質年代を推定できることを学習します。古生代、中生代、新生代の地質年代を順にたどり、生徒が知っている示準化石を展示物から見つけて学習を進めます。ここで、日本海の誕生と日本列島の成立と関連付けることで大地の変動に理解を深め、さらに化石から過去の気候変動に関心をもつことで、様々な展示物を見学する動機付けとなる学習内容です。

年

組

番

氏名